

『日本教育制度学会 30 周年記念誌』執筆要領

1.原稿様式

- (1) ワードプロソフトは「Microsoft Word」または「一太郎」を用いる。
- (2) A4 判、縦置き、横書き、37 字×37 行とする。
- (3) 最初の行にタイトルを記す。
- (4) 本文の句読点は、原則として「、」「。」を用いる。
- (5) 数字・欧文等は半角を基本とする。

2.見出し

見出しは次の例に従う。

<例> 1 → (1) →①

3.図表

- (1) 図表番号およびタイトルを付す。タイトル位置は、図の下、表の上とする。
- (2) 原則として、図表は執筆者が作成し、データを添付する。
- (3) 出典は必ず明記し、最初の行の冒頭に「出典：」と記す。
- (4) 字数換算は図表の大きさにより、A5 判本誌刷り上がり全 1 頁=1,360 字、半頁=680 字、1/3 頁=450 字、1/4 頁=340 字とし、換算文字数を図表の下部に記す。

4.註

- (1) 本文中に「……」1 のように、右肩に 4 分の 1 の大きさの通し番号を振る。ワードプロソフトの脚注機能を用いる場合も同様とする。
- (2) 註は原稿の末尾に一括して付け、見出しは【註】とする。

5.文献一覧および文献指示表記

- (1) 文献一覧は原稿の末尾に一括し、邦文文献を五十音順、欧文文献を ABC 順に列記する。
- (2) 見出しは【文献一覧】とし、註の後に置く。
- (3) 引用等の文献指示表記は、下例のような方式で文中に記す。

<例> ……「…引用…」(藤田 2014, p.12) がある。
……が指摘されている(藤田/藤井 2000, pp.101-102)。
……の研究などがある(Fujita 2014; Fujii 2013a)。

6.文献表記

文献表記の方法は、下記に倣う。

<邦文文献>

- ・書籍：著者名（出版年）『書名』出版社名
- ・翻訳書：著者名（出版年）『書名』（訳者氏名）出版社名
- ・書籍所収の論文：著者名（出版年）「論文タイトル」編者名『書名』出版社名、pp.○-○
- ・雑誌論文：著者名（出版年）「論文タイトル」『雑誌名』巻号、pp.○-○
- ・複数の著者や編者を併記する場合は /（全角スラッシュ）を使用する。

<欧文文献>

- ・書籍：著者名（出版年）書名[イタリック]，出版社名
- ・書籍所収の論文：著者名（出版年）“論文タイトル”，編者名，書名[イタリック]，出版社名，pp.○-○
- ・雑誌論文：著者名（出版年）“論文タイトル”，雑誌名[イタリック]，巻号，pp.○-○
- ・複数の著者や編者を併記する場合は /（半角スラッシュ）を使用する。
- ・著者名は family name, first name の順とし、間にカンマを入れる。
- ・カンマ等の記号の後は半角空ける。

7.その他

(1) 半角文字（数字・欧文等）については、2 文字を 1 文字分としてカウントする。

(2) 「Microsoft Word」の文字数計算を用いる際には、欧文 1 ワードが 1 文字として自動的にカウントされることに留意し、投稿の際には「日本教育制度学会 30 周年記念誌論文投稿規程」に定められる文字数制限（18,000 字）を超過しないよう十分推敲する。